



評価のポイント

CL-1.看護実践能力：ケアする力

【27-1】健康障害の種類と重症度・緊急度の判断と看護ケアの検討

1. 健康障害に対する看護ケアはどのように検討していくか？

患者の「身体面」「精神面」「社会面」の状態を把握して、問題点を抽出し看護ケアを検討する。

2. 緊急度では何を評価して判断していくか？

A：気道、B：呼吸、C：循環、D：意識、E：体温の生理学的徴候を評価し緊急度を判断する。

3. 緊急度が高い場合はどのような対応が必要か？

緊急度が高い場合、ヒトと物品の応援要請を行いABCDEの安定化を図る。